



2021年4月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH  
東京税関成田航空貨物出張所

# 成田空港貨物取扱量

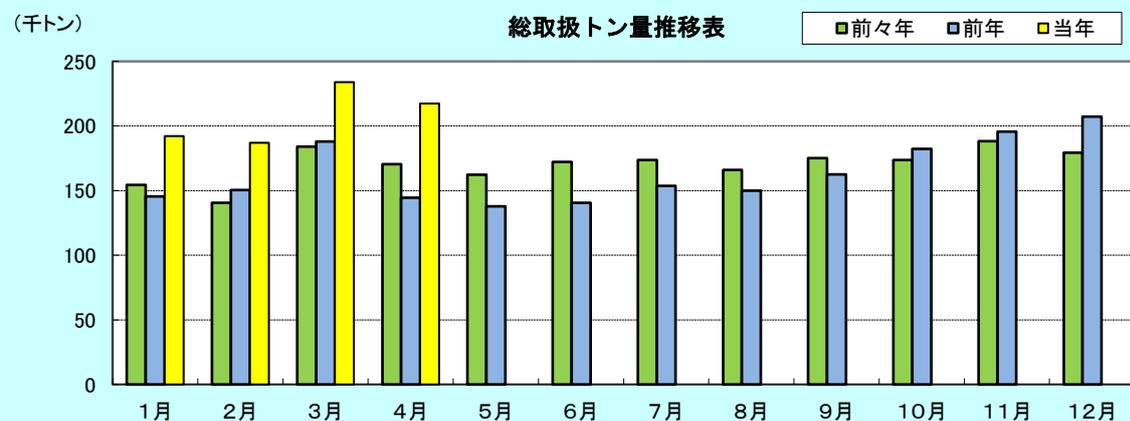
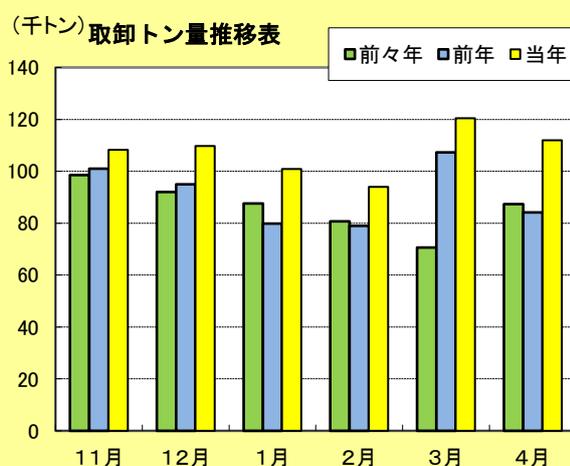
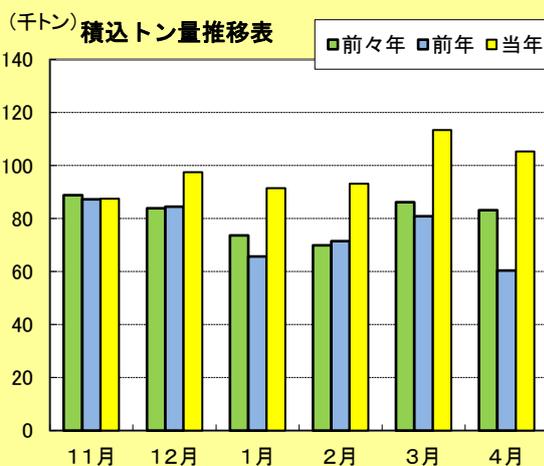
## 総取扱量が7ヵ月連続で増加

### 概要

2021年4月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	217,309トン	(対前年同月比	50.4%増)
積込量	105,365トン	(同	74.4%増)
取卸量	111,944トン	(同	33.1%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量は7ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。  
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 28,900トン(対前年同月比 74.5%増、シェア 36.7%)

その他地域通関 49,918トン(同 95.7%増、同 63.3%)

となり、成田地域通関分は7ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

### ● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 67,796トン(対前年同月比 31.0%増、シェア 83.2%)

その他地域通関 13,688トン(同 6.0%増、同 16.8%)

となり、成田地域通関分は7ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 26,547トン(対前年同月比 44.6%増)

取卸量 30,460トン(同 56.6%増)

となり、積込量は13ヵ月ぶりに、前年同月比がプラスとなり、取卸量は5ヵ月連続で、前年同月比がプラスとなった。(シェア26.2%)



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年4月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 9,887トン(対前年同月比 65.8%増、シェア 14.6%)

ドライ貨物 57,909トン(同 26.5%増、同 85.4%)

となり、ドライ貨物は7ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比487.8%増)、水産物(同104.9%増)等の増加により、2ヵ月連続で前年同月比がプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年4月			2020年4月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	67,796	131.0%	100.0%	51,742	101.9%	100.0%
生鮮	9,887	165.8%	14.6%	5,962	60.2%	11.5%
ドライ	57,909	126.5%	85.4%	45,780	112.0%	88.5%